



社会福祉法人 親善福祉協会
介護老人保健施設

リハパーク舞岡

広報誌

第39号

2023年 5月



「かながわベスト介護セレクト20 受賞」

リハパーク舞岡は、令和元年度に続き2回連続で受賞いたしました。今回、県内160カ所超える老人保健施設のうち、リハパーク舞岡のみが受賞と伺い、全職員で喜びを実感しております。この賞は、介護サービスの質の向上や人材育成、処遇改善に成果を上げた事業所への表彰です。評価をしていただくことは、大変ありがたく光栄に思います。

サービスの質の向上のために日頃から、多職種連携にて課題に取り組むことを大切に、より良いケアの検討を行っております。今後も、人材育成および処遇改善を行い、職員全員でさらなる介護の質向上を目指して取り組んでまいりますので、よろしく願い申し上げます。



Contents

- 本入所・ショートステイ
- 通所リハビリテーション
- イベント情報



公式サイトは
こちらから

本入所・ショートステイ



「超強化型」老健として医療、看護、介護、リハビリテーション、栄養等の様々な専門職が集まり、多職種協働で「在宅復帰」「在宅支援」を行っています。在宅復帰後もリハビリテーションが必要になったときには再入所（リピート利用）が可能です。

● 本 入 所

【定 員】100床

【居 室】ユニット型 全室個室

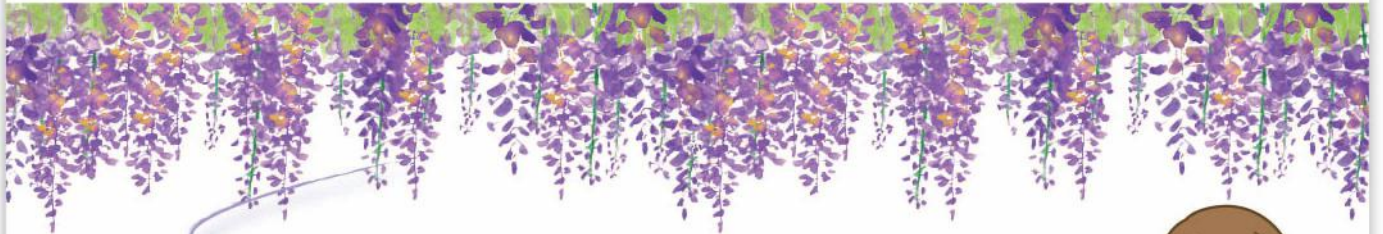
【入所要件】要介護1～5

● ショートステイ

【定 員】空床利用（4床確保）

【入所要件】要支援1～2、要介護1～5

ご相談・ご見学はお気軽にご連絡ください 支援相談員：小山めぐみ／猪脇隆志 045-825-3388（平日9：00～18：00）



こんにちは

相 談 課 です。



事務 小峰智子

こんにちは！リハパーク舞岡の相談課です！

風薫る新緑の季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、今回はリハパーク舞岡相談課の紹介をしたいと思います。当施設への入所や退所、ショートステイご利用の相談窓口として、入退所相談・病院や施設等の外部事業所との連絡調整・ご利用者様やご家族様の生活相談・面会や施設見学等の来所者対応を行っています。

相談課はケアマネージャー2名、支援相談員2名、事務1名の構成となっています。課の特性上、ご利用者様やご家族様、外部の事業所様と関わる事が多く、施設の第一印象が決まると言っても過言では無い職種としての自覚を持って日々業務に取り組んでいます。ご利用者様やご家族様が抱える課題・問題、不安や悩みを整理し、解決の糸口が見つかる様、お客様の目線に立って支援をさせていただきます。リハパーク舞岡をご利用中の方もそうでない方も、どうぞお気軽に当施設までお問い合わせ下さい。ご利用者様

やご家族様に「リハパーク舞岡を選んで良かった。」と、笑顔で言って頂ける様、誠心誠意努めて参ります。

新型コロナウイルスによる制限のされた生活は早いもので3年以上の年月が経ちました。面会の制限等、ご利用者様・ご家族様にも不自由な思いをさせてしまった期間でしたが、新型コロナウイルスの類型が2類から5類に変更となる事で、今後皆様に明るいお知らせが出来るのではないかと考えております。

「ご利用者様とご家族様の笑顔の為に！」

その想いを胸に、これからも相談課は皆様のおそばに寄り添って参ります。



左から、高谷課長ケアマネジャー・土屋ケアマネジャー・小山主任相談員・猪脇相談員

通所リハビリテーション



在宅で生活されている方を対象とした日帰りのリハビリを行います。マシーンを用いたトレーニングや集団のリハビリ体操、レクリエーションを通し、身体機能維持・向上を図り、自立支援を目的としたサービスを提供します。

【利用日時】 長時間型 月曜日～土曜日 10:00～16:10
 短時間型 月曜日～金曜日 10:00～13:05
 13:05～16:10

【定休日】 日・祝日及び12/30～1/3

【送迎】 あり ※送迎エリアについては、下記担当までお問い合わせください。

【入所要件】 長時間型：要介護1～5
 短時間型：要支援1～2、要介護1～5

ご相談・ご見学はお気軽にご連絡ください 支援相談員：牧島 紀子 045-825-3388 (平日9:00～17:30)

消火・通報・避難訓練を実施しました。

3月13日に、戸塚消防署吉田出張所の署長にお越しいただき訓練を実施しました。

日中、1階ユニット隣の倉庫から出火の想定で、リビング隣の庭へ避難する訓練を行いました。避難訓練後は、水消火器による消火訓練を行い、署長より消火器は「き（黄色のフタを取る）・ほ（ホースを外す）・ん（うんと押す）」と覚えてほしいとの指導を受けました。

訓練後、火事の際は消防隊が駆け付けた時に、逃げ遅れた人がいるかどうかを知りたいため、人数を迅速に自衛消防隊長に伝達することが大切との講評をいただきました。今後も、有事の際はスピーディーに行動できるように訓練を重ねてまいります。



備蓄について

リハパーク舞岡では災害用備蓄を食事と水は3日分、また温かい食べ物や飲み物が少しでも提供できるようにカセットコンロ、排泄に必要な物品や、周辺との連絡を取るためのトランシーバー等用意しています。



福祉避難所としての役割

横浜市では大規模災害が発生後、小学校等の地域防災拠点（避難場所）や自宅での避難生活が困難な方々のため、区役所からの指示のもとで受け入れを行う「福祉避難所」の協定を結んでおります。



1人分 パッククッキング

災害時にポリ袋調理法「パッククッキング」を紹介します！



ポリ袋（ポリエチレンと表示されている半透明の袋で湯せんに耐えられる）に食材を入れて、湯せんで火を通す調理方法です。温かいものが食べられる、茹でる水は何度でも使用できるなど、災害時に適した調理方法です。

【基本の手順】

- ① 材料を用意します。
- ② ポリ袋に、食材と調味料を入れなじませる。
- ③ 袋の中の空気を抜きながら、袋をねじって上の方で縛る。
- ④ 沸騰した鍋に平らに入れ蓋をし、弱火で煮る（なべ底に、皿を敷くと鍋に袋が付きにくい）。

【レシピ】（1人分）

カレーライス 出来上がりのご飯160g
 （エネルギー567kcal/たんぱく質11.3g）

A：ご飯

- 【材料】** ◇米1/2合（約75g）◇水100cc
- ① 米は研がず、分量の水とともにポリ袋へ入れ、袋の口を結ぶ。
 - ② お湯を沸かして、材料を入れたポリ袋を投入し、弱火で40分間加熱する。
 - ③ 袋を鍋から取り出します。



B：カレー

【材料】 ◇カット野菜 ◇ツナ缶（小）
 1/2缶 ◇カレールー1片
 （20g）◇水100cc

- ① カレールー（固形）、溶けやすいよう小さく刻み、水と一緒にポリ袋に入れる。
- ② カット野菜1/2袋の水を切り、①に入れる。
- ③ ②の袋にツナ缶を入れ、全体をなじませて空気を抜き、ポリ袋の上部を縛る。
- ④ 弱火で40分加熱する。



カット野菜の分量:じゃがいも1/2ヶ、玉葱1/2玉、人参1/5ヶ
 皿が無い場合は、ポリ袋を食器代わりにして召し上がってください。
 ポリ袋は熱いので、調理時の火傷に注意してください。



イベント情報

7月
七夕



8

花火大会



9月

敬老会



永年勤続表彰

20年



事務長
長井百合香



理学療法士
西川洋介

10年

愛
おめでとうございます

いつもありがとうございます

看護師
辰野まゆみ



10年

介護
坂本和也



10年

事務
小峰智子



10年

飯田施設長選抜!

1階ご利用者様に向けたビュースポット



— 編集後記 —

新緑の候、心地よい季節となって参りました。今年もリハパーク舞岡の桜がキレイに咲き、事務所では、大きな窓が額縁となり、キレイな桜を見ながら優雅に仕事をしておりました。リハパークの敷地内には、四季折々の木々や花が植えておりますので、ぜひ楽しんでいただけたら嬉しいです。

(事務課 角田 涼子)

— アクセス —

- 交通機関をご利用の場合は……
 - ▷横浜市営地下鉄ブルーライン「舞岡駅」下車
2番出口より 徒歩 約10分
 - ▷JR東海道線・横須賀線「戸塚駅」
東口戸塚 22系統 舞岡行バス乗車 10分
終点「舞岡」下車 徒歩 約10分
- タクシーをご利用の場合は……
 - ▷JR「戸塚駅」東口タクシー乗り場より約15分
 - ▷横浜市営地下鉄ブルーライン「上永谷駅」
駅前タクシー乗り場より15分
- お車でお越しの方は、来客駐車場（無料）完備



介護老人保健施設 リハパーク舞岡
〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町3048-4
TEL: 045-825-3388



詳しい地図は
◀コチラから

